

加計名誉理事長 逝去

教育ひと筋に信念かけて個性輝く学園、相次ぎ創立

教育ひと筋に、高き理想を掲げ生涯を私学教育に情熱を注いだ加計勉 加計・高梁学園名誉理事長（加計グループ創立者）が4月30日午後11時28分、倉敷市の川崎医科大学大附属病院で逝去しました。85歳。

通夜は5月2日、密葬は3日午後、御津国際交流会館で挙行。「お別れの会」は6月28日午後3時半から加計記念体育館で行われました。なお生前の功績をたたえた「従四位」が授与されました。



お別れの会に3500人



名誉理事長は1923年（大正12年）、広島県豊田郡三津町（現在は広島市安芸津町）で誕生、地元の小学校から県立忠海中学校に進み、広島高等師範学校を卒業後、姫路工業高校の教壇に立ちましたが、その後、広島文理科大学数学科に入学、卒業後は広島大学附属東雲中学校で再び教壇に戻りました。

当時の広島は原爆の惨禍から立ち上がろうとした時代、戦後の学制改革の大波で旧制高校は廃止され、六・三・三制へ移行という激動期でした。廃墟と化した日本が世界へ大きく羽ばたいていくためには若者の教育が何よりも急務であると広島個人立の大学予備校「広島英数学館」を創立、私学教育への第1歩を踏み出し、名誉理事長の限りなき挑戦がスタートをきりました。

お別れの会は、岡山市の加計記念体育館に3千人、九州福岡大と千葉科学大にそれぞれ2百人ずつ、合計3千5百人が参列し、同時開催されました。岡山会場では岸田文雄・内閣府特命担当大臣や石井正弘・岡山県知事、千葉喬三・岡山大学長、黒瀬秀吉・前岡山理大同窓会長らが、お別れの言葉を述べました。

- 略歴**
- 大12.0.27 広島県豊田郡三津町で誕生
 - 昭24.3.31 広島文理科大学数学科卒業
 - 昭30.4.13 広島英数学館を設立・館長
 - 昭36.9.20 学校法人加計学園を設立・理事長
 - 昭39.4.1 学校法人加計学園岡山理科大学学長
 - 昭42.1.23 学校法人高梁学園を設立・理事長
 - 昭44.2.10 学校法人英数学館を設立・理事長
 - 昭47.12.20 学校法人ゆき学園を設立・理事長
 - 昭54.9.21 社会福祉法人順正福祉会を設立
 - 昭54.12.27 学校法人広島加計学園を設立・理事長
 - 平3.4.1 学校法人吉備高原学園学長
 - 平13.1.29 学校法人加計学園・高梁学園・名誉理事長・名誉総長
 - 平13.2.16 学校法人英数学館名誉理事長
- 主な賞罰**
- 昭54.4.7 岡山市表彰・公民館設立活動への貢献
 - 昭57.5.18 青の園遊会・天皇陛下主催の招待を受ける
 - 昭60.11.3 藍綬褒章受賞
 - 昭62.7.13 米岡オールドウッド市名誉市民称号を受ける
 - 昭62.7.24 国際ロータリー・G.Obe Harris Fellow (ポリオフリー受賞)
 - 平2.9.4 岡山県三木記念賞受賞（国際親善部門）
 - 平4.5.21 春の園遊会・天皇陛下主催の招待を受ける
 - 平5.8.31 全国日本学士会よりアカミア教育大賞を受ける
 - 平6.4.27 高梁市市制40周年特別表彰・教育振興への貢献
 - 平6.10.5 岡山県より感謝状（地域教育への振興）
 - 平7.2.21 岡山県文化賞受賞（芸術部門）
 - 平8.7.23 高梁市より名誉市民に推薦される
 - 平13.1.3 勳一等瑞寶章受賞
 - 平20.4.30 従四位を授受